

生き物いっぱい 耕さない田んぼ 「むかしの田んぼ」

第133号 2019年9月16日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

冷夏・猛暑・台風15号を乗り越えて

9月13日に千葉県神崎市にあるカグヤの「むかしの田んぼ」で
無事に稲刈りを行うことができました。

首都圏を襲った台風15号の影響で千葉県全域に停電が起こり、
田んぼをお借りしている藤崎農場さんでも4日間停電が続きました。

お世話になっている藤崎さん、郷さんの体調も考えつつ、
一時は開催の中止も検討していましたが、開催前日の夕方復旧し
今年も「むかしの田んぼ」で稲刈りを無事に行うことができました。

「むかしの田んぼ」設営・稲刈り動画

動画の再生はQRコードから読み取り下さい。



藤崎農場：fujisakifarm.com/

日頃お世話になっている藤崎農場さんのHP。





田んぼの中で収穫祭



稲刈りを終えて思うこと

今年は種蒔きからはじまり、田植え、2度の草取り、そして今回の稲刈りと一連の工程を携わらせて頂きました。

今年は、7月の冷夏、8月の猛暑、9月の台風15号と様々なことを乗り越え、何とか無事に稲刈りを迎えられたことを感じます。

お米にとっても、これほど自然の影響を受け続ける体験は、これまでになかったのではないのでしょうか！？

そして、稲刈り直前を襲った台風15号は稲の心配はもちろんのこと、藤崎さんや郷さんの体調が何より気がかりで毎日のようにカグヤから連絡を入れていました。

台風が去り、すぐに連絡をすると「シャッターが飛ばされ、停電している」という話を聞いた時、台風の規模の大きさを感じました。稲刈り当日、田んぼへ向かう途中、道すがら見える家々の屋根の瓦は落ち、ブルーシートを屋根に敷いているお宅が見られました。

田んぼの稲は台風の影響は間違いなく受けてはいるものの、思っている以上に稲はしゃっきりと立っていましたが、目線を下に下げると籾があちこちに落ちていました。

「今年は昨年の半分くらいの収穫になるかな～」と藤崎さんが話していましたが、それでも収穫できること、そして藤崎さん方と元気にお会い出来たことが大切なことで、今回参加頂いた先生方とも事前に台風状況を共有していたからこそ、一致団結して当日を迎えられたのだと改めて感じました。

(報告者：株式会社カグヤ 奥山卓矢)



〒161-0023

東京都新宿区西新宿 3-2-11 新宿三井ビルディング 2号館 10階

Tel:03-5909-7155

毎週月曜日に配信しています。

ミマモルジュメールマガジン発行：株式会社カグヤ 奥山卓矢

ミマモルジュメールマガジン



メールマガジンのご登録は、
QRコードからお願いします。